

袋井市沖之川流域水害版手作りハザードマップ

0 200 400 600 800 1000m

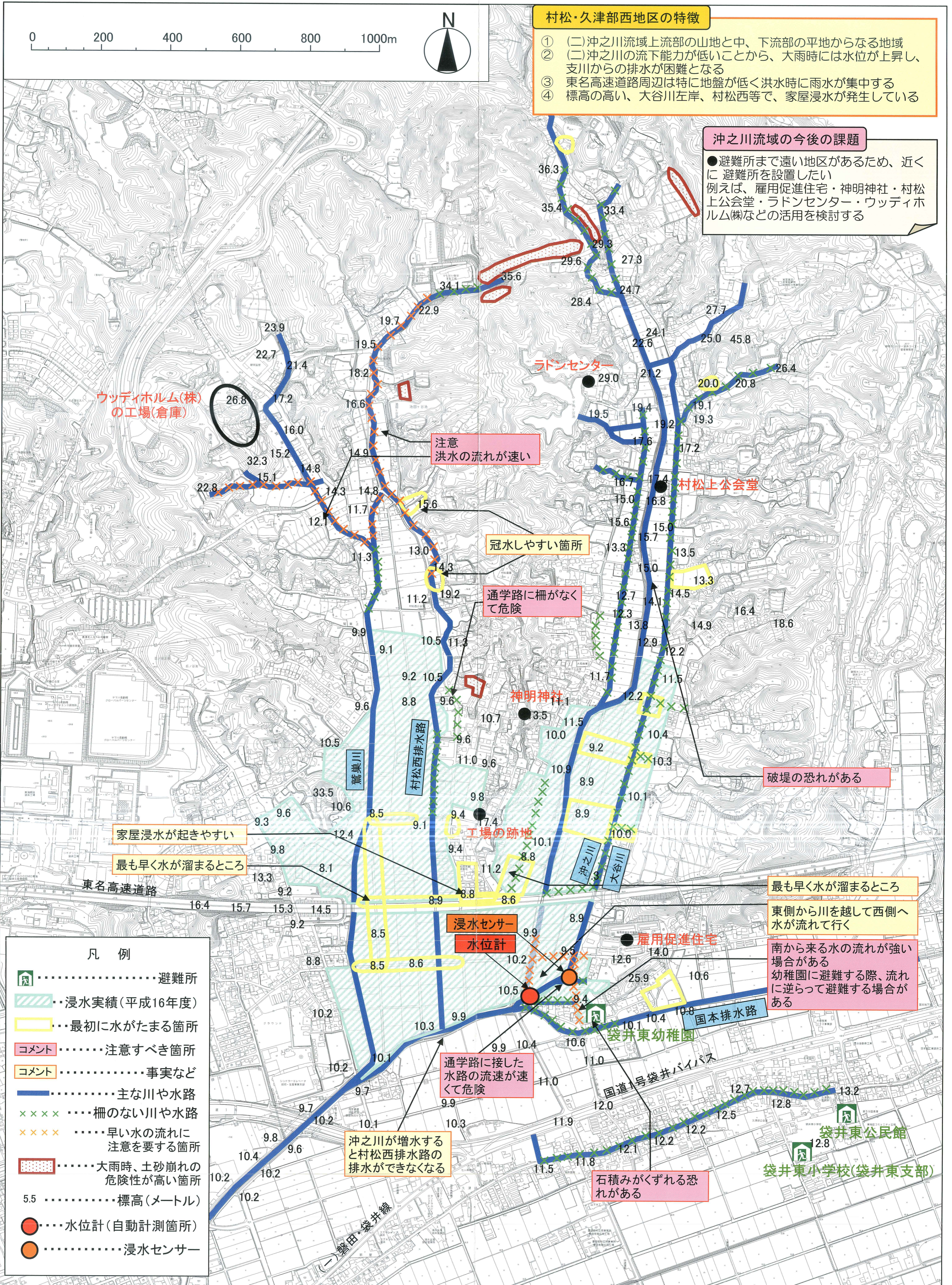


村松・久津部西地区の特徴

- ① (一)沖之川流域上流部の山地と中、下流部の平地からなる地域
- ② (二)沖之川の流下能力が低いことから、大雨時には水位が上昇し、支川からの排水が困難となる
- ③ 東名高速道路周辺は特に地盤が低く洪水時に雨水が集中する
- ④ 標高の高い、大谷川左岸、村松西等で、家屋浸水が発生している

沖之川流域の今後の課題

- 避難所まで遠い地区があるため、近くに避難所を設置したい
例えば、雇用促進住宅・神明神社・村松上公会堂・ラドンセンター・ウッディホルム(株)などの活用を検討する



凡例

- 避難所
- 浸水実績(平成16年度)
- 最初に水がたまる箇所
- 注意すべき箇所
- 事実など
- 主な川や水路
- 柵のない川や水路
- 早い水の流れに注意を要する箇所
- 大雨時、土砂崩れの危険性が高い箇所
- 5.5 標高(メートル)
- 水位計(自動計測箇所)
- 浸水センサー

※このマップは平成22年11月4日の水害図上訓練で作成したものです。(参加自治会:村松上、村松下、村松西、久津部西)
今後、浸水被害の発生や事業実施状況に応じて、適時修正を行っていきます。